

市民のひろば

市民伝言板

サークル会員の募集や
イベント情報をお知らせします

夫婦展

今まで制作したパッチワーク、水墨画、掛け軸、陶芸作品の発表。

時 11月2日(金)～29日(木)午前9時～午後5時(祝を除く)

場 碧海信用金庫サルビア支店(大東町)

問 田中好光さん・ひろみさん(☎98)0736)

交通事故・自賠責保険 無料相談会

後遺障害手続き専門の行政書士が、ケガをされてお困りの方に自賠責保険を利用した解決方法を案内します。
時 11月10日(土)午後1時～5時 場 勤労福祉会館
他要予約 申 9日(金)までにヨネツボ名古屋行政書士事務所 担当・鹿野さん(☎090)5003)3803)へ

第12回 夕照会書展

横山夕葉主宰の書道展。光明皇后の筆跡を勉強した「杜家立成雑書要略」の臨書と、濃墨や淡墨の創作、古典の臨書作品を展示。
時 11月21日(木)～25日(月)午前9時～午後5時(25日は午後4時まで)

場 市民ギャラリー 問 黒柳知里さん(☎78)5088)

韓国の風 金良洙個展

韓国の画家、金良洙さんが4年ぶりに来日し、岡崎市と安城市で個展「水追いゆけば咲きし花よ」を開催します。
時 11月26日(月)～12月2日(日)午後1時～6時

場 アートギャラリー910(小堤町)

問 大屋満男さん(☎090)3837)1885)

丹青日本画グループ 10周年記念展

丹青日本画グループを結成してから10周年を迎え、今までに描きためた日本画・水彩画・スケッチ画等約100点を展示します。
時 11月27日(火)～12月2日(日)午前9時～午後5時(27日は午後1時から、2日は午後3時30分まで) 場 市民ギャラリー 問 香村さん(☎76)5043)

スポーツ吹矢 無料体験会と初心者講習会の参加者募集

健康に良いと言われる腹式呼吸を取り入れたスポーツ吹矢を始めませんか。
時 ①無料体験会→11月29日(木) ②初心者講習会→12月の毎週(木)(27日を除く)
いずれも午前10時～正午 場 二本木公民館 ②のみ 3回コース1500円 問 飯田信行さん(☎090)1741)3189)

岩間祥霞生誕百年展 併催 第31回祥霞会展

安城の書家、祥霞先生の代表作品と祥霞会員の作品を併せて展示します。多数のご観覧をお待ちしています。
時 11月30日(金)～12月2日(日)午前9時～午後5時(2日は午後4時まで) 場 市民ギャラリー 問 山下祥石さん(☎97)9958)

チャリティイベント サンタクロースランin安城

時 12月1日(土)午前10時～午後3時 場 安城コロナ
¥ 大人3000円・65歳以上2000円(衣装・帽子付)、高校生1000円・小中学生500円(帽子付・衣装は各自でご用意下さい)全てコロナの湯入泉券付
申 右QRコードから 問 横山Sign(☎76)2990)



注意事項

掲載希望者は、掲載月の3カ月前の1日(土)(日)(祝)の場合は、その翌開庁日)午前9時から直接か電話で広報広聴係(☎71)2202)へ。掲載している各情報については、それぞれの問合せ先へ。

※掲載は先着順。ただし、過去に掲載していない団体を優先します。来年3月1日号分は12月3日(日)から受け付けます。掲載基準等の詳細は同係まで問い合わせてください。

英語フリートーク

英語を自由に話すグループです。話題は前もって決めますが、その都度飛入り参加もできます。体験可。

時 毎月第2・4(土)午後1時15分～3時15分

場 アンフォーレ ¥ 1回500円

問 杉浦明実さん(☎080)3675)1204)

時とき 場ところ 内内容 講講師 対対象
定定員・募集人数 ¥会費・入場料等 持持ち物
他その他 申申込み方法等 問問合せ先

ほっとタイ夢

安城市歴史博物館の活動をサポート！

博物館ボランティア 代表

岡田 章さん（弁天町）



今年で81歳を迎えた博物館ボランティア代表の岡田さん。「安城をこよなく愛しています」と話し、長年にわたり博物館の活動を支えています。

◆幅広い世代が活動中

博物館ボランティアは平成23年に始まり、現在の登録者数は31人です。60～70代の人为中心ですが、中には20代の若者もメンバーとして頑張っています。主な活動は市内の小学生が見学学習にきた時の対応です。具体的には常設展の解説をしたり、火起こし体験の補助をしたりしています。

博物館ボランティアの発足前は、シルバーカレッジOBを含む7～8人程で活動をしていま

した。今より少人数でしたので、かなり大変でした。

◆人の役に立つことがしたい

私は元々、安城市に博物館があることすら知りませんでした。定年後に受講したシルバーカレッジでその存在を知り、歴史に興味を持つようになりました。シルバーカレッジの卒業後、当時の歴史博物館の館長から「見学学習で展示解説をしてほしい」と依頼され、以前から人の役に立つことがしたいと思っていたこともあり、引き受けました。それが今に続いています。

◆健康な限り活動が続けたい

解説中は常に大きな声で、正確に相手へ伝わるよう心掛けています。そのため公園に散歩へ

行った時には、よく発声の練習をしています。子供たちが目を輝かせながら説明を聞いてくれると、とても嬉しく思いますし、やりがいを感じます。また見学学習を通じて、母校の子供たちに会えることも大きな励みになっています。

歴史が好きだから、安城を愛しているから、自分が健康である限りこの活動を続けていきたいと思っています。



見学学習での展示解説

あんじょうの元気な子どもたち

元気っ子アルバム



室田^{いつき}乙樹くん(1歳)

毎日笑顔と元気いっぱい家族の中心☆これからもすくすく元気に育ってね！

(東栄町)



平岩^{あさひ}亜沙陽ちゃん(1歳)

食べること(毎食おかわり)、手遊び歌、絵本、ボール遊び、積み木が大好き！親子一緒に成長していこうね！

(堀内町)



高岡^{ゆい}由依ちゃん(1歳)

いつもニコニコ元気いっぱい！これからもたくさん食べていっぱい遊んで大きくなってね！

(今池町)



島田いおりちゃん(1歳)

いつも元気いっぱいに遊んでいます。この前初めてディズニelandに行きました。

(篠目町)

「元気っ子アルバム」に掲載する写真を募集しています。掲載方法の問合せは、電話かEメールで広報広聴係(☎71)2202 / info@city.anjo.lg.jp)へ。右QRコードからメールで問合せ可能です。



フォトでクイズ



榎前町せせらぎひまわりまつり

日 9月16日 場 榎前町ひまわり広場ほか

地域の交流を目的に開催。訪れた人達は金魚すくいや地元農産物の産直市等を楽しみました。遅咲きの品種のひまわりは夏の猛暑や台風の影響から生育が心配されましたが、太陽に向かって頑張っていて咲いていました。



ふれあい田んぼアート2018(稲刈り)

日 9月15日 場 デンパーク西田んぼ(和泉町地内)

5月に田植えを行った田んぼアート。約400人の参加者はぬかるんだ田んぼで泥だらけになりながら、鎌を使って稲刈りをしました。刈り取った稲は安城農林高等学校の実習用稲ワラ等に活用されます。



交通事故なし(梨)キャンペーン

日 9月21日 場 市役所前県道

秋の交通安全市民運動の一環として実施。市内企業の女性社員が「セーフティレディ」として、JAあいち中央提供の梨をドライバー等に配布。「交通事故はナシでお願いします!」と安全運転を呼びかけました。



こども110番の家ウォークラリー

日 9月19日 場 新田小学校学区内

新田小学校の1年生が保護者とともに学区内を歩き、通学路の近くにある『こども110番の家』を訪問。「あぶないときはたすけてください」とあいさつし、地域の人との『顔の見える関係』を築くことができました。

「〇〇〇小学校」

文化庁の事業として能楽の鑑賞会を実施。4～6年生の児童が参加し、伝統文化に触れることができました。さて、この小学校はどこでしょうか。

正解者の中から抽選で5人に、記念品を差し上げます。クイズの答え・住所・氏名・年齢・感想をはがき又はEメール(表題を「フォトでクイズ回答」)に記入し、11月20日(火)までに秘書課広報広聴係へ。(送付先詳細は裏表紙下部に記載) 10月1日号の答え: 「103(歳)」 ※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



能楽鑑賞会

日 10月2日 場 梨の里小学校

文化庁の「文化芸術による子供の育成事業」として実施。4～6年生の児童が能楽を鑑賞しました。9月にワークショップで能や狂言の歴史等を学んでいたこともあり、子ども達は能楽の世界に引き込まれていました。



減災まちフェスタ2018

日 9月22日 場 イトーヨーカドー安城店(住吉町)

産・学・官・民の会員団体で組織する「安城市減災まちづくり研究会」が開催。多くの家族連れ等が来場し、家具転倒防止器具の説明を受けたり、非常食の試食体験等をしたりして、防災への関心を高めました。



演劇「はなのき村」

日 10月7日 場 アンフォーレ

新美南吉が初の単行本「良寛物語 手毬と鉢の子」を出版した昭和16年10月にちなんで10月に上演。「花のき村と盗人たち」を元にしたストーリーに観客から笑い声が起こる場面もあり、楽しい上演会となりました。



平成30年度安城市公開行政レビュー

日 10月6日 場 アンフォーレ

市の事業のうち、「ふるさと納税制度」等3事業を対象に市民評価員、行政評価委員が質疑や今後の事業の方向性についての議論を行い、必要性や有効性等の観点から各事業を評価。結果は3事業とも「要改善」でした。